



横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成20年8月18日
公立大学法人横浜市立大学
国際化推進センター
担当課長 竹前 大
TEL 787-2018

今夏も、英語による「サマーサイエンスプログラム」開講！ 充実のプログラムとサポート体制で海外奨学生を迎えます

横浜市立大学では、国際化戦略の一環として、海外協定校等から推薦された優秀な学生を奨学生として受け入れ、8月25日（月）から30日（土）において夏期集中講座「サマーサイエンスプログラム」を開講します。

2年目となる今年のテーマは「生物と持続可能な環境保全」。海洋生物学と環境保全に関する授業を中心に、みなとまち横浜の地域的特色を活かした調査、国際機関の著名な研究員による講義や先端研究所への訪問、さらには日本文化に触れる機会も盛り込むなど、質、量ともに充実したプログラムを用意しました。講義はすべて英語で行われ、生活面も含めて本学の学生サポーターが強力にバックアップします。

サマーサイエンスプログラムは、グローバルな人脈作りが可能となるキャンパスづくりの実現に向けて着実に前進しており、将来的には Semester プログラムなどへ発展させていく予定です。

★2008 サマーサイエンスプログラムの概要

テーマ	「Living organisms and Sustainable Environment (生物と持続可能な環境保全)」 ～ 生物多様性と持続可能な地球環境保全の重要性 ～
期間	2008年8月25日（月）～8月30日（土）
場所	横浜市立大学 金沢八景キャンパスほか
担当教員	国際総合科学部 環境生命コース長 大関泰裕准教授
参加者	9名（アメリカ5名・中国2名・マレーシア2名 / 大学1・2年生）
サポーター	12名（横浜市大 国際総合科学部 4年生2名、3年生1名、1年生9名）
プログラム	（裏面参照）

- 国連大学・JAMSTEC（※1）・WWF ジャパン（※2）・JICA（※3）など、世界規模で活躍するスタッフや著名研究員によるアカデミックかつ実践的な講義
（極限環境生物学：新技術を利用した洞察をテーマとした、リンズィー講師による講義等）
- 先端機関の見学や生物採集・調査といった体験学習
（「おひとり」乗船による横浜港生態調査、河川生物採集、日本科学未来館や JAMSTEC 横須賀本部および横浜研究所見学）など

※1 JAMSTEC：海洋研究開発機構。海洋科学技術向上にむけ海洋に関する基盤的研究活動を行う
 ※2 WWF：世界自然保護基金。自然環境の悪化を防ぎ、人類と自然の共存のために様々な活動を展開
 ※3 JICA：国際協力機構。開発途上国の社会・経済開発を支援、ODAの実施機関

<取材ご希望の方へ>

取材ご希望の場合は、裏面プログラムを参照の上、事前に下記担当までご連絡ください。
問合せ先：国際化推進センター TEL：045-787-2423

裏面あり

★プログラム ※印は取材可能。天候等によりスケジュールが変更する場合があります。

	8月25日 (月)	8月26日 (火)	8月27日 (水)	8月28日 (木)	8月29日 (金)	8月30日 (土)
1	オープニング @市大交流プラザ	課外活動② 海洋生物採集 「おどり」乗船 横浜大さん橋	講義⑥ @JAMSTEC 横浜研究所	課外活動④ 日本科学未来 館見学	講義⑩+実験 @市大交流プラザ	課外活動 @鎌倉
2	課外活動① 河川生物採集 @水取沢谷戸				グループスタディ 1	
3	14:30~15:30 ※ 講義① @市大交流プラザ	13:40~14:40 講義③+実験 @エクステンションセンター	13:10~14:40 ※ 講義⑦ @JAMSTEC 横須賀本部	13:10~14:40 ※ 講義⑧by WWFジャパン @東京国際交流館	グループスタディ 2	
4	講義②+実験 採集した生物の 観察及び実験 @市大交流プラザ	15:00~17:20 ※ 講義④⑤ by国連大学研 究員 @エクステンションセンター	課外活動③ JAMSTEC横 須賀本部見学	15:00~16:30 ※ 講義⑨by JICA研究員 @東京国際交 流館	14:40~ ※ グループ毎 にプレゼンテー ション実施 @市大交流プラ ザ	

- ※ 市大交流プラザ： 横浜市立大学八景キャンパス「いちょうの館」（横浜市金沢区瀬戸 22-2 ）
 横浜市立大学エクステンションセンター（横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー13階）
 JAMSTEC: 海洋研究開発機構（横須賀市夏島町 2-15）
 東京国際交流館（東京都江東区青海 2-79）



《講師紹介》 極限環境生物学をテーマとした講義⑦を担当！

人気TV番組「世界一受けたい授業」（日本テレビ）にも出演！
 Dhugal, Lindsay（ドゥーグル・リンズィー）/JAMSTEC研究員

1971年オーストラリアクイーンズランド州生まれ。
 クイーンズランド大学理学部及び文学部在学中、慶応義塾大学に交換留学。
 1993年東京大学大学院入学、同大水圏生物学博士号取得。

現在、JAMSTEC 海洋生態・環境研究プログラム研究員として、主に有人潜水船や無人探査機等を使用し、クラゲ類を中心に深海生物の調査研究を行っている。
 横浜市立大学連携大学院客員准教授、クイーンズランド大学主任講師兼任。

※ 参考～昨年の様子

平成19年7月30日（月）～8月4日（土）に初めてサマープログラムを開催。

参加者は合計20名。（海外奨学生14名+本学サポーター6名）

- アメリカ：ジャパソサエティ（5名）
- マレーシア：マレーシア科学大学（2名）
- シンガポール：シンガポール国立大学（2名）
- サンモールインターナショナルスクール（5名）



江ノ島水族館バックヤードツアー



JAMSTEC 横須賀本部の施設見学